

2022年5月16日

各 位

未 来 工 業 株 式 会 社
取 締 役 社 長 山 田 雅 裕

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め企業価値を向上させることを目的として、取締役の全員に対し、取締役会の実効性に関する分析・評価(自己評価)を実施し、その結果を審議いたしましたので、その概要につき、お知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

当社は、2022年3月期を評価対象期間として、社外役員を含むすべての取締役(監査等委員を含む)に対し、以下の内容の「当社取締役会の実効性に関するアンケート」を配布し、全員から回答を得ました。得られた回答をもとに当社取締役会において、結果の分析や今後の課題について審議いたしました。

【実施時期】：2022年 4月～5月

【質問内容】：① 取締役会の議論・検討に関する質問 5問

② 取締役会の監督機能に関する質問 6問

③ 取締役会のリーダーシップに関する質問 4問

④ 取締役会の環境整備状況に関する質問 3問

⑤ 株主・ステークホルダーへの対応に関する質問 3問

⑥ 取締役会の構成に関する質問 5問

【回答方法】：無記名方式による、各設問に対しての3段階評価及び自由回答

2. 分析・評価結果の概要

アンケートの結果、前年同様に取締役会の実効性は概ね確保されており、2021年10月4日開示の任意の諮問機関設置による取締役の指名・報酬等に関する手続の公正性・透明性・客観性の強化等、取締役会の実効性は更に向上しているものと評価しております。

一方で、最高経営責任者等の計画(プランニング)等、課題も挙げられました。

3. 今後の対応

当社の取締役会は、上記の分析・結果を踏まえ、課題として認識した事項については、改善に向けた取り組みを行ってまいります。また、実効性が適切に確保されていると認められた事項についても、更に実効性を高めるための取り組みを強化・継続してまいります。

以 上